

令和3年度 当初予算

今年2月に市長選挙が執行されたことから、当初予算においては一般行政経費を中心とした通年予算とし、6月に政策的経費などを盛り込んだ補正予算を編成することとしています。
また、切れ目ない行政サービスを提供するため、市民の安心・安全や市民生活の安定性の観点から、新型コロナウイルス感染症対策や継続的な事業については当初予算に計上しています。

令和3年度 施政方針

【要旨】

3月東近江市議会定例会で、小椋市長が令和3年度の基本方針や政策を示しました。

強く豊かな東近江市の 実現に向けて

2期8年、一貫して攻めの姿勢で東近江市の発展を願い、市政運営に努めてきたことに対して一定の評価をいただき、「もつと頑張れ」という声とともに、さらなるチャレンジの機会をいただいたものと受け止めています。

今一度、初心に立ち返り、市民の皆さんの声にしっかりと耳を傾け、「強く豊かな東近江市」の実現のために全身全霊を捧げていく覚悟を新たにしたいところです。

地域間競争に打ち勝ち、果敢に挑戦する戦略的な行政運営を進め、各分野に精いっぱい取り組んできた8年間でした。しかし、少子高齢化が

もたらす社会構造の変化や新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う地域の社会経済活動の停滞により、財政状況の厳しさが増す中で、実現できた施策がある一方で、ようやく動き出した事業や道半ばの施策があります。まだまだ本市の有する地理的優位性、多様性、豊かな自然や奥深い歴史文化が十分にいかされていないことも感じており、本市の発展のためには、一層努力をしなければならぬものと考えています。

引き続き、取り組む施策については、「第2期東近江市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の4つの柱に沿って進めていきます。



3期目の初登庁で花束を受け取る小椋市長

① 活力ある東近江市の創生
商工業、農林水産業において、創業や雇用の創出、ブランド化をさらに進め地域経済の好循環を生み出す施策を推進します。

② 魅力ある東近江市の創生
市域に広がる豊かで多様性のある自然環境とその中で育まれてきた歴史や文化の魅力を引き上げるとともに、健康を維持するためのスポーツや人生をより心豊かにするための文化芸術の振興により暮らしの質を高めます。また、新しい人の流れをつくる観光振興や定住移住施策を行います。

③ 夢のある東近江市の創生
将来のまちを支える人を増やし、まちの活力を維持するため、若い世代の結婚、妊娠、出産、子育ての希望をかなえる施策を行います。

④ 豊かな東近江市の創生
中心市街地と各地域拠点の充実、各地域を結ぶ道路や公共交通などの強化、防災減災対策などの都市基盤の整備を進める一方で、地域共生社会の実現と安全で安心なまちづくりの施策を推進していきます。

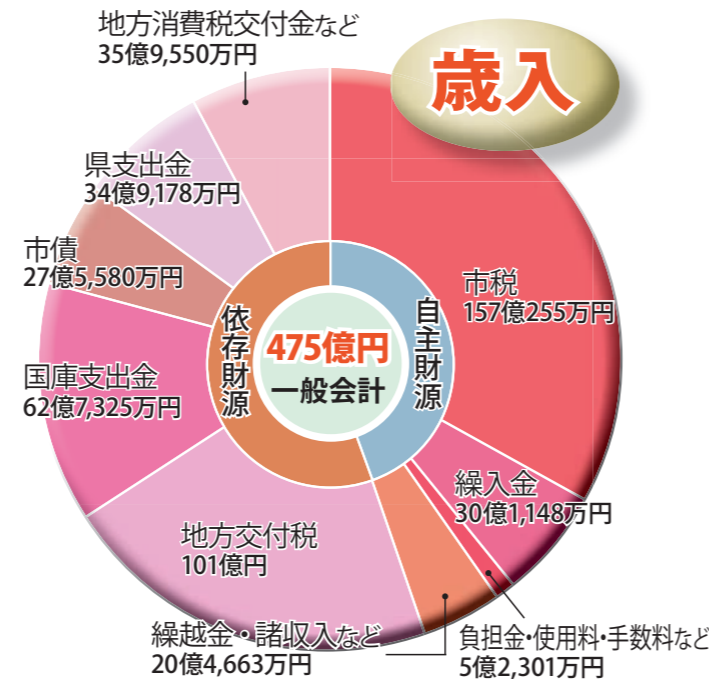
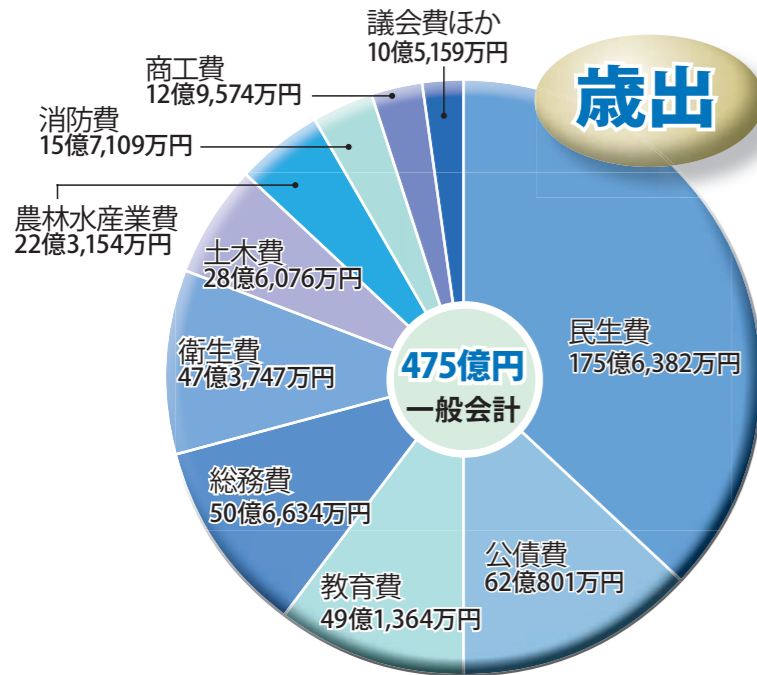


東近江市長
小椋正清

この方針のもと、関係部局が十分に連携し、より効果が発揮できるよう取り組んでまいります。

「東近江市で生まれ、育ち、生涯を通じてこのまちで満足のできる人生を過ごしている」と実感できるクオリティの高いまちを目指し、これからの10年先、20年先を見据え、地域に活力を呼び起こすさまざまな施策を前進させ、強く豊かな東近江市の創生に向け、全力を尽くしていきたいと考えています。

目的別内訳



性質別内訳

項目	額
人件費	100億4,074万円
扶助費	90億6,617万円
物件費	78億7,322万円
補助費など	70億9,452万円
公債費	62億801万円
普通建設事業費	16億4,962万円
繰出金	45億8,855万円
積立金など	9億7,917万円

自主財源

市が自主的に確保できるお金

- 市税
市民の皆さんや企業などからの税金
- 繰入金
基金（貯金）を取り崩したお金
- 負担金・使用料・手数料など
特定のサービスを受けた人が負担するお金。施設利用料など
- 繰越金・諸収入など
前年度から繰り越されるお金や寄附金など

依存財源

国や県から割り当てられるお金

- 地方交付税
国税の中から市へ交付されるお金
- 国庫支出金・県支出金
特定の事業に対して国や県から支出されるお金
- 市債
市の借金
- 地方消費税交付金など
国から一定の割合で配分されるお金など

会計別予算額

総合計
792億3,299万円

- 一般会計
まちづくりや福祉、教育など、市の全般的な事業を行う会計
- 特別会計
保険料や使用料など特定の収入で事業を行う会計
- 企業会計
事業収入により経営する会計

会計	当初予算額
一般会計	475億円
特別会計	222億8,250万円
企業会計	89億5,049万円
合計	792億3,299万円